

「ラクオリア創薬産学協同研究センター」を設置

－ 名大発の創薬へ向けて産学協同研究を加速 －

■ 設置の目的

この度、名古屋大学初の産学協同研究センターとして、「ラクオリア創薬産学協同研究センター」を設置します。本センターは、多彩な技術やシーズを保有する本学教員と、新薬創出を目指すラクオリア創薬との間で共同研究を継続的に推進することにより、本学の創薬研究活動をさらに加速させることを目的としています。

■ 設置の経緯

平成26年4月1日、本学環境医学研究所に産学協同研究部門「薬効解析部門」が設置され、さらに平成27年4月1日、大学院医学系研究科に「薬剤科学・分析化学講座」、および創薬科学研究科に「新薬創成化学講座」がそれぞれ設置されました。これらの産学協同研究部門および講座により、ラクオリア創薬株式会社との本格的な産学連携が実施されてまいりました。

この度、オープンイノベーションをより活性化するため、3部局の3つの同部門及び講座を統合し、産学協同研究センターを設置することが決まりました。今回設置するセンターをハブとして医薬系3部局の連携を強化することにより、本学研究成果の迅速かつ連続的な産学協同研究への移行が可能となり、本学の創薬開発の推進が期待されます。

■ 研究内容および概要

医薬品候補化合物の創出を目指した研究活動

「薬効解析部門」

- 創薬標的分子の同定および検証
- 化合物評価系の構築および化合物ライブラリーのスクリーニング
- 新規医薬品候補化合物の薬効・薬物動態・安全性評価

「新薬創成科学部門」

- 新規医薬候補化合物の合成
- 創薬標的分子の構造情報および構造活性相関情報を基にした新規化合物のデザイン薬剤開発ならびに分析化学

◆ 設置予定日：2018年4月1日

■ お問い合わせ先

担当窓口：名古屋大学研究協力部社会連携課
TEL：052-788-6144

*ニュースリリースの内容は発表時のものです。時間の経過または様々後発事象によって最新の情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

